

標準形A3テレックス宅内装置(TEX-A3号機)

TEX-A3, a standard A3 telex customer-premise unit

初期の宅内装置(A1/A2)は大型で重量もあったため、1968年、素材にプラスチックや軽合金ダイキャストを用い、機構部のユニット化やタイプバーのタイプホイール化など、小型・軽量化と保守性の向上をめざしたTEX-A3号機を開発した。

< 技術開発の特長 >

- ・小型化、軽量化、低騒音化。
- ・連続印字、安定性向上、障害率減少、保守性向上。
- ・機種の一統化、低騒音化、コストダウン。

A1号・A2号との基本スペック比較表

Comparison between A1/A2 and A3 in basic specifications

	A1号・2号	A3号
寸法	幅800~1000mm	幅625mm
重量	210~220kg	80kg
騒音	80db	69db